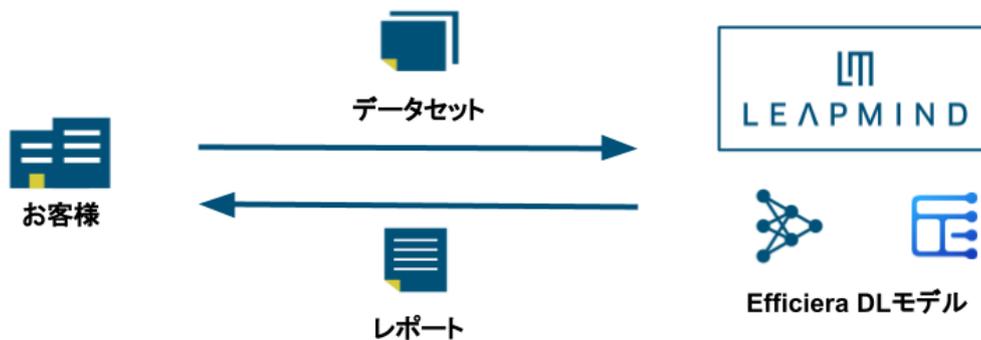


ニュースリリース

2022年8月4日
LeapMind 株式会社

LeapMind、「Effciera® 物体検知モデル」の Effciera PoC 代行サービスを開始 -PoC 代行で企業の AI 実導入を促進-

エッジ AI のスタンダードを創る LeapMind 株式会社(所在地:東京都渋谷区、代表取締役 CEO:松田 総一、読み方:リーブマインド、以下 LeapMind)は、AI の導入検証代行を新たに開始します。LeapMind が提供する AI 推論アクセラレータ IP「Effciera®」用ディープラーニングモデル「Effciera®物体検知モデル」を対象に実導入を見据えた PoC (概念実証)の代行サービスを行い、AI のさらなる普及を後押しします。



本サービスのポイント

企業からデータセット*をお借りし、LeapMind が学習と評価を代行。AI 導入における企業の下記の課題を解消

- ・概念 1 実証(PoC)から実用化までのステップが分からず踏み出せない
- ・独自のデータセットで学習した結果を見てみたいが工数が割けない
- ・制度改善するためのハイパラメータ修正の目安がわからない
- ・ライセンス契約締結に手間がかかる

*AI 技術を活用するためには、用途に応じたデータセットが必要となります

人手不足などを背景に AI の活用が注目される一方、日本企業の AI 導入は他の先進国に比べて遅れているのが現状です*1。実導入の前段階である概念実証(PoC)は、ライセンス契約締結の手間や、検証に必要となる工数の多さなどが懸念材料となり実施に至らないケースが多く、導入への課題となっています。一方で、実導入前の PoC では作成したデータセットが課題に対して適切かどうか、実際に AI モデルに対して学習し検証する必要があります。

本サービスは、混雑状況分析の人数カウントや転倒検知などに活用可能、かつ汎用性の高い FPGA 上で高速な物体検知が行える製品として認識されているディープラーニングモデル「Effciera® 物体検知モデル」を対象に、顧客企業よりデータセットをお借りして学習と評価を実施します。レポートの提供にライセンス契約は不要です。FPGA 上で動作するデモプログラムもオプションにて提供可能なほか、デモから実運用への移行を希望される場合には顧客企業に伴走するサポート体制を構築いたします。一連のサービスによってエッジデバイスへの AI 導入ハードルを下げ、国内の AI 普及を促進します。LeapMind ではさらに、本 PoC 代行サービスを、他のディープラーニングモデルへも展開する準備を進めております。

LeapMind は今後も「次世代の情報端末を実現するためのキーテクノロジーを提供する」というビジョンのもと、エッジ AI の実用化による人々のより便利な暮らしの実現に貢献していきます。

※1 情報処理推進機構 (IPA)「AI 白書 2020」によると、国内のユーザー企業で AI を導入しているのは 4.2%

Effciera PoC 代行サービス概要

<ポイント>

- データセットをお借りして、LeapMind が学習と評価を実施
- レポートの提供にライセンス契約は不要
- FPGA 上で動作するデモプログラムも提供可能です※オプション
- デモから実運用への移行も可能

<顧客企業にご準備いただくもの>

- データセット: 学習・検証・テスト用
- 評価の目的と優先度

<LeapMind が提供するもの>

- レポート: データセットの統計情報、評価条件・推論精度・推論速度
- 推論結果例: バウンディングボックスを描画した画像または推論結果のテキストデータ

本サービスに関してはこちら (business@leapmind.io) までお問い合わせください。

●Effciera FPGA Partner Program^{※2} 参画企業 PALTEK 様からのエンドースメント

株式会社 PALTEK <https://www.paltek.co.jp/index.html>

(半導体製品販売、所在地: 神奈川県横浜市、代表取締役社長: 福田 光治)

「当社では FPGA 及び SoC をベースとした評価ボードやエッジ AI 向けに適応型システム オン モジュール等を取り扱っており、小型な SoC に AI 処理機能を実装されたいお客様には実装容量が小さい特徴を持った LeapMind 社の IP である「Effciera®」をご提案差し上げるケースが御座います。

その際に IP 自身の性能面や精度面、実際のデータを使用した場合にどうかという議題がお客様から寄せられていましたが、今回新たに用意された「Effciera PoC 代行サービス」により、今後の AI 開発がより一層加速していくと期待しております。第 1 弾の物体検知から広がり、今後さまざまなモデルに対する検証サービスを展開して頂ける事も期待しております。」

※2 顧客課題を解決可能な AI 搭載製品・ソリューションの共創を目的とするプログラム

■「Effciera®」について

「Effciera®」は、FPGA デバイス上もしくは ASIC デバイス上の回路として動作する、CNN の推論演算処理に特化した超低消費電力 AI 推論アクセラレータ IP です。量子化ビット数を 1~2 ビットまで最小化する「極小量子化」技術によって、推論処理の大部分を占めるコンボリューションの電力効率と面積効率を最大化するため、最先端の半導体製造プロセスや特別なセルライブラリを使用する必要がありません。本製品を利用することで、家電製品などの民生機器、建設機械などの産業機器、監視カメラ、放送機器をはじめ、従来は技術的に困難であった電力とコスト、放熱に制約のある小型機械やロボットなど、様々なエッジデバイスへディープラーニング機能を組み込むことができます。ディープラーニングモデルは、「物体検知」と「ノイズ低減」、「異常検知」の 3 種類を提供しています。

製品公式サイト URL: <https://leapmind.io/business/ip/>

■LeapMind 株式会社について

「機械学習を使った新たなデバイスを、あまねく世に広める」を企業理念に 2012 年創業しました。累計調達額は 49.9 億円に達しています。ディープラーニングをコンパクト化する極小量子化技術に強みを持ち、製造業を中心に 150 社を超える実績を保有しています。次世代の情報端末を実現するためのキーテクノロジーを提供するために、その実現に必要なソフトウェアとハードウェア両面の開発に取り組んでいます。

本社: 〒150-0044 東京都渋谷区円山町 28-1 渋谷道玄坂スカイビル 3F

代表者: 代表取締役 CEO 松田 総一

設立: 2012 年 12 月

URL: <https://leapmind.io>

* プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。

製品、サービスに関するお問い合わせ先

LeapMind 株式会社

Effciera 事業部 Business Development Team

TEL:03-6696-6267

メール:business@leapmind.io